

今年で廃部男女山王有終V

報和新聞社後援
ファミリーマートカップ

全日本バレーボール小学生大会

最終日19日・東京体育館

男子、女子、男女混合の3部門の8強による決勝トーナメントを行い、混合では今年で廃部が決まっている山王（京都）がフルセット

主催 日本バレーボール協会
日本小学生バレーボール連盟

共催 報和新聞社
読売新聞社
開催地バレーボール協会
報和新聞社
後援 日本体育協会日本スポーツ少年団
東京都
埼玉県教育委員会
千葉県教育委員会
神奈川県
相模原市教育委員会
相模原市体育協会

下の激闘を制して初優勝。有終の美を飾った。男子は片桐VBC（奈良）が決勝で東京杉一（東京）を圧倒して4年ぶり3度目の制覇。女子はTIGERS（神奈川）が県勢初の決勝に進んだ大曲（秋田）に快勝し、初の栄冠に輝いた。

▽混合決勝

山王 2-152115
（和歌山）
福島 1-102111

WEES躍動

女子のEES・谷沢夏実のサーブが相手コートに落ちた瞬間、山王の部員12人は一斉に両手を突き上げて喜びを爆発させ、大粒の涙を流した。

チーム最長身161センチの女子セッター・玉置京花を軸に、後藤和貴と谷沢の男女両EESが交互に強烈な

混合の部で優勝を決めた山王チーム



スパイクを決めて得点を奪った。伊藤晋治監督（41）は「気持ちの弱い子ばかりだったけど、全員活躍してくれたと目を細めた。創部13年目の今春、伊藤監督が別の小学校へ異動したため、今年度での廃部が決まった。6年生だけになった部員たちは日本一になって監督に最高のプレゼントをこぼした。」

申哲淵主将は「監督が最後までだったので、何とか勝つことができてうれしい」と笑顔。選手、監督が固い絆で日本一をつかみ取った。

混合2位・竹中肇剛（和歌山・福島6年）、「拾うバレーが見せられた。全国大会はとても楽しかったです」

▽混合

村岡ジュニア 2-0
（兵庫）
遠別（北海道）
福島 2-0
（滋賀）
多田KIDS（高知）
山王 2-1
（神奈川）
秦野北（大阪）
柏原

▽準決勝
福島 2-1
村岡ジュニア
山王 2-0
泉野VBC

▽男子決勝
片桐VBC 2-2
（奈良）
東京杉一 2-1
（東京）
C 2121140
（東京）

3度目の正直
奈良男子・片桐VBC 決

勝での対戦3度目で東京杉

一を下し、河合孝信監督（58）は初めて（東京杉一）に勝ちました。うれしいです」と胸を張った。奈良・大和郡山市の片桐小教員だった26年前にクラブを設立。現在は別の小学校の校長を務めながら指導している。

今年のは前の3人がしっかりしている。守備をしっかりすればチームの底上げができる。自信を持って手にした3度目のVだった。

男子2位・西河優太（東京・東京杉一6年）「主将として声を出してなんとかしようと思ったがダメでした」

▽男子

片桐VBC 2-1
（京都）
陵ヶ岡（兵庫）
江別中央 2-1
（兵庫）
（南北海道）
東京杉一 2-0
（福岡）
鞍手VC（福岡）
高島 久 2-0
（青森）
岩本VBC（福島）

▽準決勝
片桐VBC 2-1
東京杉一 2-1
江別中央
高島久

▽女子決勝
TIGERS 2-1
（神奈川）
大曲 2-1
（秋田）
RS 212114100

神奈川女子・TIGERS
今年1月に発足したチ



男子の部で優勝した片桐VBC

ムは全員バレーで初優勝を飾った。決勝は得意のクイック攻撃などで5連続得点を挙げて圧勝。6月に左手薬指と小指の間の付け根を骨折した篠田光桜（6年）

は「全国というステージで仲間のために頑張った。言葉にできないくらいうれし」と笑顔で話した。

女子2位・矢野望百花（秋田・大曲6年）「相手のクイックに追いつけず、自分たちのバレーができなかった。圧勝されたのが悔しい」

▽女子

岩槻ジュニア 2-0
（埼玉）
高城台女子（長崎）
TIGERS 2-0
江別中央（南北海道）
羽黒 2-1
（茨城）
小布施（長野）
大曲 2-0
（石海）
（兵庫）
岩槻ジュニア

▽準決勝
大曲 2-0
羽黒

▽準決勝
大曲 2-0
羽黒

▽準決勝
大曲 2-0
羽黒



女子の部で優勝のTIGERS